

第 1 回大学教育の分野別質保証の在り方検討委員会(9 月 12 日)の
議論に関して寄せられたご意見（追加）

大学教育の分野別質保証の在り方について

第 1 回目の議事録拝見いたしました。

現在の大学教育の果たす役割が分野によって相当異なっているように思います。

特に健康・生活科学分野においては、生活に関わる多種の資格士の養成や技術教育が、大学教育の実質的な主要目的になっている場合が多いように思います。

大学教育全体としての質保証、および健康・生活科学分野の質保証のあり方についても検討をお願いしたいと思います。

卒業要件の中で資格付与に必要な単位の占める率が相当大きいように思いますので、4 年間全ての全体像も視ていただきたい。

教育の質を維持するためには、教員側の質についてもどのようにしたら質の維持が出来るのか？

学内審査に任せている現状で良いのでしょうか？

特に私学は経営が優先しがちなので質の保証という言葉に希望の光を見たのです。

成果を期待いたします。